

# 省エネ 知っ得 情報



エアコンなどの冷媒(R22)は、今年から  
**入手が困難**になります！

HCFC(R22冷媒)には、オゾン層を破壊する成分が含まれているため生産量が大幅に削減されており、5年後には実質全廃となります。

とくに今年からは品薄状態や価格高騰により、「エアコンが故障してもすぐに修理できない」ことが予想されます。

※モントリオール議定書およびオゾン層保護法に基づき、HCFC(R22冷媒)の生産量は、基準年(1996年)の10%に削減され、2020年には実質全廃となります。

■HCFC(R22)冷媒生産枠の削減



すぐに修理できないと・・・



オゾン層は、紫外線の多くを吸収し、地上の生態系を保護する役割を果たしているんだよ

お客さまに  
迷惑がかかる

従業員の集中力も  
落ちる

大型は特に  
心配だ

臨時休業  
なんて困る

そもそも老朽化で  
電気代が掛かりすぎ

お使いのエアコンの  
冷媒は  
R22ではないですか？

計画的な更新を  
お勧めします

1990年頃はこんな機器にも  
HCFC(R22冷媒)が使われていました。

冷凍冷蔵ショーケース  
業務用冷蔵冷凍庫  
冷凍式エアードライヤー



本内容、節電、省エネに関するお問い合わせは、**本店営業部(052)955-0788**までお気軽にどうぞ!!